

終了分：第 26 回日本癌治療学会アップデート教育コース
治療と生活をサポートする

日時：2023 年 8 月 26 日（土） 13：00～17：00

会場：WEB 開催

受講者数：300 名（対象は医師、薬剤師、看護師等医療従事者）

プログラム：

開会の挨拶

明智 龍男（第 26 回アップデート教育コース実行委員長/名古屋市立大学大学院医学研究科
精神・認知・行動医学分野）

【総論】

座長：高橋 広城（名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器外科学）

1. がんサバイバーシップケア 13：05～13：35
向井 未年子（愛知県がんセンター病院 看護部）
2. 高齢者のがん治療 13：35～14：05
長島 文夫（杏林大学医学部付属病院 腫瘍内科）

座長：櫻井 なおみ（一般社団法人CSRプロジェクト）

3. がん患者の妊孕性温存・セクシャリティ 14：05～14：35
渡邊 知映（昭和大学 保健医療学部看護学科）
4. アピアランスケア 14：35～15：05
野澤 桂子（目白大学 看護学科）

（休憩 15:05～15:25）

【各論】

座長：下山 理史（愛知県がんセンター病院 看護ケア部）

5. がん患者のせん妄の予防と治療 15：25～15：55
小川 朝生（国立がん研究センター東病院 精神腫瘍科）
6. 緩和医療の最新のエビデンス：疼痛・呼吸困難・輸液 15：55～16：25
森田 達也（聖隷三方原病院 緩和支援治療科）
7. 遺族ケア：ガイドラインを中心に 16：25～16：55
松岡 弘道（国立がん研究センター中央病院 精神腫瘍科）

閉会の挨拶

明智 龍男（第 26 回アップデート教育コース実行委員長）

以上